

愛知民報

2014年
12月28日
第2240号
(2015年1月4日
号と合併)

発行所 **愛知民報社**
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番27号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063
定価 月 400円 郵送料160円 1部 100円
毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)
(1966年7月31日第三種郵便物認可)

週刊
愛知民報を
周りの人に

県知事選と県議選での必勝を誓い合う(左から)いたくら正文、わしの恵子、満仲みゆき、小松たみこ、しもおく奈歩、すやま初美、柳沢けさみの皆さん



2015年 力あわせ

県政刷新

安心、希望の愛知を

2015年は県知事選、いつせい地方選挙がおこなわれます。革新県政の会の知事選予定候補の小松たみこさんと日本共産党の県議選予定候補のみなさんに抱負を語ってもらいました。

新春座談会

―新年あけましておめでとう― ストップ・政治の転換をめどとついでに、を訴えた日本共産党が総選挙では「自共対 大躍進しました。自民決をかかげて、暴走 党は議席を減らしまし

総選挙をたたかかって

た。総選挙の感想をお聞かせください。小選挙区候補としてたたかわれた柳沢さん、いたくらさんから。

元民主党議員も

柳沢 多くのみなさんが安倍自公政治に怒り心頭の選挙でした。元民主党国会議員や古くからの自民党支持者からも支持をいただきました。

バンザイ初めて

すやま 愛知1区で、青年とともにたたかった選挙でもありました。赤ちゃんを連れてビラの証紙張りをしてくれたお母さんもいました。

「別の道」訴え

わしの 「安倍暴走ストップ」で、訴えやすい選挙でした。消費税で迷っている人に「消費税に頼らない別の道がある」と対話で支持を広げました。比例東海2議席の前進を知事選と県議選につなげます。

活動参加広がる

満仲 消費税増税、アベノミクス、集団的自衛権、原発再稼働、

沖繩新基地建設からの「5つの転換」を話す、幅広く共感が寄せられました。

牛舎から走り出て

しもおく 初めての総選挙でした。街頭演説に口増しに反応がよくなることを実感しました。候補者宣伝力では「ご声援ありがとうございます」の連続でした。牛舎の中から走り出て声援を寄せてくれる人もいました。

アベノミクス批判

小松 総選挙では、来年の知事選で私を推していたたく日本共産党の応援をさせていただきました。

格差拡大のアベノミクスを批判すると、どこでも熱い歓迎を受けて励みになりました。生活不安と格差が広がっていることを改めて実感しています。

2面に続く

